

## マイオリッジの培地最適化技術による培地開発と MPSへ応用可能な培地技術 (培地開発事例：心筋分化誘導、肝細胞病態モデル、 免疫細胞分化制御、筋肉細胞3Dモデルなど)

演者：南 一成 株式会社マイオリッジ

要旨：MPS開発において、デバイスや細胞の選定、開発以外に、培養液（培地）の開発は非常に重要な要素である。各デバイス環境や細胞に合わせて培地成分を最適化することが求められるが、培地に使用する成分には非常に多くの因子があり、それらの因子を系に合わせて最適化することは非常に困難である。当社はベースとなる基礎培地と、サイトカインなどのタンパク質、低分子化合物や脂質などを培地成分ライブラリとして整備し、それらを組み合わせるスクリーニングするノウハウとシステムを有しており、再生医療領域を始めとした細胞培養用培地の最適化を手掛けている。

本セミナーでは、ヒトiPS細胞を用いた完全プロテインフリー培地による心筋分化誘導法の開発について述べ、iPS細胞由来心筋細胞スフェロイド作製への応用例を紹介する。更に、当社の培地最適化技術を応用して開発した肝細胞の病態モデル作製培地や、ヘルパーT細胞とキラーT細胞の細胞集団分布をコントロールする免疫細胞培地、マウス筋芽細胞によるロバストな筋3Dモデルの培地サプリメントについて発表し、MPS開発への培地最適化技術の活用を提案する。

日時：2024年10月24日（木） 17：00～18：00

定員：250名

開催形式：オンライン

参加費：無料

申込み：<https://myoridge.lmsg.jp/form/33747/PSgpd0tl>